

## 安全にお使いいただくために (第 1 版)

本書は必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

本書は製品を安全にお使いいただくための手引きです。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、本製品の取り扱いを十分にご理解ください。また、サーバ本体装置への製品の取り付け/取り外しの方法や、製品仕様につきましては、NECのサポートサイトからダウンロードしてください。

### NEC サポートサイト URL

<http://jpn.nec.com/express/>  
製品マニュアル(ユーザーズガイド)情報 から  
「増設 LAN ボード関連」にお入りください。

### 構成品一覧

品名	数量	備考
増設ボード	1	本製品
ブラケット	1	
保証書	1	
シリアル番号ラベル	1	大切に保管してください
取扱説明書	1	本書

### ご注意

- 本書の内容の一部または全部について、許可なく複製・転載・翻訳・他形式・メディアへの変換等を行うことは、禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしました但、万一お気付きの点や、ご不明の点がありましたら、販売店または弊社までご連絡ください。
- 本製品を運用した結果の影響については、上記 3 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- 本書は、本体装置の操作に熟知した管理者、または保守員向けに記載されております。本体装置の取り扱いや、各種 OS の操作、その他一般的かつ、基本的な事柄につきましては記載を省いておりますのであらかじめご了承ください。

©NEC Corporation 2023

日本電気株式会社の許可無く、本書の複製・改変などを行うことはできません。

### ⚠使用上のご注意 -必ずお読みください-

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

### 安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使い頂くために、本書の指示に従って操作してください。本書には装置のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。本書では危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次の意味を持つものとして定義しています。

**⚠警告** “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(\*1)を負うことが想定されること”を示します。







**⚠注意** “取扱いを誤った場合、使用者が傷害(\*2)を負うことが予想されるか、または物的損害(\*3)の発生が想定されること”を示します。

\*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。










\*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

\*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

危険に対する注意・表示は次の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義しています。










 注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	 感電注意
 行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない内容を図案化したものです。	 分解禁止
 行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためには、この行為が必要です。	 電源プラグを抜け

### 本書で使用する記号とその内容








	感電のおそれのあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。
	レーザ光による傷害を負うおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意。警告を示します。
	本製品を分解。修理。改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
	水や液体がかかる場所で使用しないでください。水に濡らすと感電や発火のおそれがあります。
	特定しない一般的な禁止を示します。
	本体装置の電源プラグを AC コンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。

### 安全上のご注意



















#### 一般的な注意事項

 警告	
	<b>人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない</b> 本製品は医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備および高度な信頼性を必要とする設備などには使用しないでください。これらの設備に本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
	<b>煙や異臭、異音がしたまま使用しない</b> 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、直ちに本体装置の電源を OFF にした後、本体装置の電源プラグを AC コンセントから取り外してください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	<b>針金や金属片を差し込まない</b> 本製品に金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。
 注意	
   	<b>本製品に水や異物を入れない</b> 本製品に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ本体装置の電源を OFF にして、電源プラグを AC コンセントから抜いてください。分解しないで、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。


#### 設置・移動・保管・接続に関する注意事項

 注意	
   	<b>指定以外のケーブルを使用しない</b> ネットワークケーブルは、適合するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、ネットワークケーブルの取り扱いや接続について、次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none"><li>破損したケーブルコネクタを使用しない</li><li>ケーブルを踏まない</li><li>ケーブルの上にものを載せない</li><li>ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない</li><li>破損したケーブルを使用しない</li></ul>
 	<b>腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない</b> 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。製品内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

#### 取扱注意事項

 警告	
  	<b>分解・修理・改造はしない</b> 本製品を分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。感電や火災の危険があります。
	<b>光線を直視しない</b> 光モジュールはクラス 1 レーザ光線を使用しています。このレーザ光線は、人体への影響はほとんどありませんが、動作中は光コネクタ端子を覗きこまないでください。
 	<b>本体装置の電源コードを抜く</b> 本体装置への取り付け・取り外しをするときには、必ず電源プラグを AC コンセントから外してください。感電するおそれがあります。
 	<b>装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用しない</b> 定期的に清掃してください。装置前面や内部にほこりが積もった状態で運用を続けると、火災の原因となる恐れがあります。装置内部の清掃が必要な場合は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社にご相談ください。
 注意	
	<b>高温に注意する</b> 本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け／取り外しを行ってください。
	<b>人体から静電気を放電してから取り扱う</b> 静電気による部品の破壊を防ぐため、アダプタに触れる前には、必ず人体から静電気を放電してください。
	<b>アダプタ上で塗装されていない金属部分には触れない</b> アダプタの通信ポートや、各部品の端子部、およびアダプタ上で塗装されていない金属部分には、決して触れないでください。汚れや腐蝕等により、接触不良が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れないでください。
	<b>アダプタを無理に挿入しない</b> アダプタを本体装置に搭載する際は、無理に挿入しないでください。その際アダプタ、および本体装置を破損するおそれがあります。
	<b>ブラケットの先端部を本体装置のボード部等に触れない</b> アダプタを拡張スロットに挿入する際、ブラケットの先端が本体装置の他の部位（他の部品、ボードなど）に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。
	<b>ケーブルは確実に接続する</b> ケーブル接続時は、カチッという音がするまでケーブルコネクタを挿入してください。
 	<b>消毒薬が手指に付着した状態で本製品の取り付け・取り外しをしない</b> オプション製品の取り付け、取り外しは、消毒薬が手指に付着した状態で行わないでください。消毒薬が本機に付着することにより、腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

#### 廃棄・譲渡に関する注意事項

	<ul style="list-style-type: none"><li>本製品を廃棄する場合は各自治体の条例に従ってください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。</li><li>本製品を他人に譲渡する場合は、本書および添付品すべてを必ず一緒に渡してください。</li></ul>
---	---



!

製品取り付け／取り外しについて

準備確認事項

(1) 危険防止及び故障防止のため作業を行なう際には、本体装置の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。但し、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け／取り外し時の電源スイッチのOFFおよび電源プラグのコンセントからの取り外しは除きます。

(2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け／取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。

(3) ケーブルの取り扱い

LANケーブル等のケーブルを接続する場合も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で出入機器に接続すると機器を破壊することがありますので接続する前には除電キット等を使用して除電することを推奨します。

注） 静電気除電キットについて

下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

品名：LANケーブル除電治具

型名：SG001 （東京下田工業（株）製）

クラス B 機器

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI－B

レーザ安全基準について

本製品に搭載可能な光モジュールは、レーザに関する安全基準(JIS C 6802 / IEC60825-1)クラス 1 に適合しています。

N8104-225 10/25GBASE 接続基本ボード(SFP28/2ch)

安全にお使いいただくために(第 1 版)

2023 年 10 月 初版発行

日本電気株式会社

東京都 港区 芝 5 丁目 7 番地 1 号  
TEL (03)3454-1111(大代表)

本書は再生紙を使用しています